

Press Release



2018年8月21日
トランスコスモス株式会社

トランスコスモス、AI・機械学習の教師データを作成するアノテーションセンターをベトナムに開設

「アノテーションセンター沖縄」と連携し、オフショアで日本向けにサービスを提供

トランスコスモス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長兼 COO:奥田昌孝)は、AI・機械学習の教師データを作成する新たな拠点として、transcosmos Vietnam co., ltd.(本社:ハノイ)内に、40席の「アノテーションセンターベトナム」を9月1日に開設します。2017年12月に開設した「アノテーションセンター沖縄」と連携し、アノテーションの企画から教師データの作成まで、日本向けにサービスを提供します。



トランスコスモスは2014年3月に transcosmos Vietnam を設立し、「ハノイセンター」、「ホーチミン第一センター」、「ホーチミン第二センター」の3拠点、合計750席で主にベトナム国内向けにコンタクトセンターサービス、BPO サービス、デジタルマーケティングサービスを提供しています。「アノテーションセンターベトナム」は、日本の製造業向けノンボイステクニカルサポートサービス提供で4年にわたる実績をもつ、オフショアチームが構築しました。今後「アノテーションセンター沖縄」との技術交流により、日本の業務構築・品質管理に基づいた高品質なアノテーションサービスを、オフショア活用によるローコストで提供します。

また、「アノテーションセンター沖縄」は、60席から90席に増床しました。案件に応じて増席することも可能で、規模の大きい案件や継続的な案件、緊急案件にも柔軟に対応します。今後、順次沖縄県内の各センターにアノテーションセンターの拡大を予定しています。

■トランスコスモス アノテーションセンターの特長

これまでAI・機械学習のプロジェクトにおいて蓄積してきた経験をもとに、AI・機械学習後に実施する分析や運用を踏まえた、最適な教師データを作成するためのアノテーション企画・設計を行います。また、大量の教師データを効率よく作成するためのアノテーションツールの開発を進めるとともに、ISO/IEC27001を取得しているセキュアなコンタクトセンターにおいて培ってきた、多様な人材を管理・育成するノウハウ・コミュニケーション領域に特化したAI研究所「Communication Science Lab」での独自研究との連携をもとに高品質な教師データ作成を実現します。

■アノテーションサービスの例

音声データに対して、正解の書き起こし文字データを作成したり、音声認識ソフトで書き起こした文字データを修正したりする「音声アノテーション」、チャットbot用FAQのように、想定される質問に対して回答を作成する「テキストアノテーション」、画像データに対して年齢や性別といったラベルを付与する「画像アノテーション」などがあります。「アノテーションセンターベトナム」では、まずは「テキストアノテーション」と「画像アノテーション」の提供を開始し、「音声アノテーション」も順次提供する予定です。

**1 音声
アノテーション**

音声の書き起こし

音声認識結果の修正

音声を聴いて、発言内容を入力してください



あの一、ちょっとお尋ねしたいのですが、|

1) 名前の読み方 (a) (b) (c) (d)

2) 同音異義語 (a) (b) (c) (d)

3) 発音 (a) (b) (c) (d)

修正(2) ストップ(00)

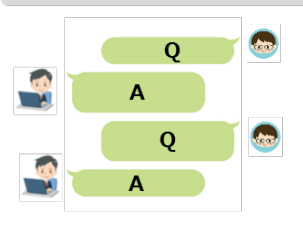
対象

- ・音声文字入力
- ・通訳
- ・FAQ最適化
- ・スマートスピーカー
- ・その他AIチューニング

**2 テキスト
アノテーション**

チャットボット用QAの作成

テキスト分類



対象

- ・botチューニング
- ・文字入力候補
- ・言語解析
- ・電子書籍
- ・プログラミング

**3 画像
アノテーション**

人物画像の年齢・性別判定

製品画像の不良判定



対象

- ・監視カメラAI
- ・商品登録
(問合せ、購入フォロー等)
- ・物体検出
- ・画像認識、解析

●Communication Science Lab(コミュニケーションサイエンスラボ)について

Communication Science Lab は、AI・ロボティクスなどの先端技術や機械学習・自然言語処理などのデータサイエンスを活用し、消費者と企業のコミュニケーションを総合的に科学することを目的に、デジタル化が進む消費者と企業のコミュニケーション領域に特化した独自の人工知能(AI)や機械学習などの先端技術の研究所として、トランスコスモスが2017年9月に設立しました。Communication Science Lab はデジタル時代の次世代コミュニケーションに不可欠なコーパス、ルールベース、アルゴリズムなどの情報資産を蓄積することで、消費者と企業間の情報の非対称性を解消し、アジア最大の「コミュニケーションデータバンク」になることを目指しています。

※トランスコスモスは、トランスコスモス株式会社の日本及びその他の国における登録商標または商標です

※その他、記載されている会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です

(トランスコスモス株式会社について)

トランスコスモスは1966年の創業以来、優れた「人」と最新の「技術力」を融合し、より価値の高いサービスを提供することで、お客様企業の競争力強化に努めて参りました。現在では、お客様企業のビジネスプロセスをコスト最適化と売上拡大の両面から支援するサービスを、アジアを中心に世界33カ国・173の拠点を、オペレーショナル・エクセレンスを追求し、提供しています。また、世界規模でのEC市場の拡大にあわせ、お客様企業の優良な商品・サービスを世界49カ国の消費者にお届けするグローバルECワンストップサービスを提供しています。トランスコスモスは事業環境の変化に対応し、デジタル技術の活用でお客様企業の変革を支援する「Global Digital Transformation Partner」を目指しています。(URL: <https://www.trans-cosmos.co.jp>)

報道関係者お問い合わせ先

トランスコスモス株式会社 広報宣伝部 富澤 Tel:03-4363-0123 Email: pressroom@trans-cosmos.co.jp